



シニアコース 1年生 コース生の募集は終了しています

◆総合学習 後期 ～シニアライフを充実させるために～ ※シニアコース一年生 必修講座です。

主 題 シニアコースは60歳以上の中央区在住の方を対象としたコースです。

シニア世代にとっての生涯学習という観点から、地域社会のことや文化芸術、社会保障など、いろいろなテーマを同じ世代の仲間とともに学びます。

講座番号 シー総

時 間：午後2時30分～4時30分
※第5回は午前9時30分～11時30分
場 所：築地社会教育会館ほか
※第5回は築地社会教育会館に集合、
築地場外市場内で解散
回 数：10回
受講料：2,000円

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	9/12 (火)	【健康増進】 疲れをためない習慣づくり ～ストレッチとは何か理解しよう～	佐藤 基之
第2回	9/26 (火)	【文学】 中央区と文学～池波正太郎の世界～	鶴松 房治
第3回	10/ 3 (火)	【地域を学ぶ】 中央区ってどんな町！？ ～コンビニから見えてくる地域の特徴～	箸本 健二
第4回	10/10 (火)	【地域を学ぶ】 受け継がれる築地魂 ～まちは歴史に何を学ぶのか？～	佐藤 友美子
第5回	10/17 (火)	【地域を歩く】 築地場外市場めぐり	
第6回	11/ 7 (火)	【社会保障】 急増する医療費、公的医療保険と医療体制	内田 厚子
第7回	11/14 (火)	【伝統芸能】 歌舞伎へのいざない	鈴木 英一
第8回	11/21 (火)	【伝統芸能】 講談の魅力	神田 山緑
第9回	11/28 (火)	【ボランティア】 幅広いスポーツの楽しみ方 ～支えるスポーツ！スポーツボランティア～	二宮 雅也
第10回	12/ 5 (火)	【体験型クラシックコンサート】 音楽を聴いて旅をしよう	村松 裕子 竹中 勇人 伊賀 あゆみ

※各回のタイトル・講師は変更することがあります。

佐藤 基之（さとう もとゆき）

介護予防運動指導員、フィジカルトレーナー、THE SALON日本橋室町代表。ブラジルサンパウロ州アルタ・アラクアレンセ体育大学卒業。子ども、アスリート、介護と幅広く指導。地方自治体や指導者向け講師、健康講演活動を精力的に行う。2014年～19年青山学院大学陸上競技部（長距離ブロック）のチーフトレーナー歴任。現在は、実業団陸上部にて活動中。著書に『一流ランナーは必ずやっている！最高のランニングケア』（カンゼン）ほか多数。

箸本 健二（はしもと けんじ）

早稲田大学教育・総合科学学術院教授、日本地理学会理事長。東京大学総合文化研究科広域科学専攻博士課程修了。博士（学術）。（財）流通経済研究所などを経て、2004年度より早稲田大学にて教鞭をとる。専門は人文地理学。分野は、経済地理学・都市地理学（とくに商業立地、地方都市の中心市街地問題）。著書に『日本の流通システムと情報化』（古今書院）など。

内田 厚子（うちだ あつこ）

社会保障教育研究所代表、社会福祉士、ファイナンシャルプランニング2級技能士。早稲田大学エクステンションセンターや地方自治体にて社会保障制度の講座を担当している。社会保障の種類・内容・利用条件が個人のライフステージ別に簡潔にわかる本『生きる力-社会保障の知識』を毎年制作。安心できる人生・安心できる社会をめざして、社会保障教育の普及をライフワークとしている。

神田 山緑（かんだ さんりょく）

講師 真打。日本橋区人形町出身。地域活動にも力を入れており中央区観光プロモーション映像に出演、わくわくツアーガイド、中央FMラジオ出演の他、明治大学・文教大学などでの特別講師に就任。テレビでは、美の壺・NHK講談大会・TBSビビットに出演。NHKカルチャー「はじめての講談」など全国12カ所で講談教室主宰。著書に『講談で身につく ビジネスに役立つ話術の極意』（つた書房）など、多岐にわたって活動する若手講師です。

村松 裕子（むらまつ ゆうこ）

新日本フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。1997年東京藝術大学卒業。同年PMFフェスティバルに参加。翌年新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。2001年ドイツ・リューベック音楽大学へ入学。現在は、オーケストラ活動に加え、都内の小・中学校での演奏や指導、音楽ワークショップリーダーとして幅広く活躍中。これまでに、故江口朝彦、吉田秀、ヨルグ・リノビツキに師事。

鶴松 房治（つるまつ ふさはる）

池波正太郎記念文庫指導員、池波正太郎真田太平記館指導員。明治大学演劇学専攻卒業後、劇団新国劇に入団。制作部在籍中に池波正太郎作品の演出助手を務め、その後、私的なアシスタントを生前15年間行う。著書に『池波正太郎が愛した江戸をゆく』（朝日新聞出版）など。

佐藤 友美子（さとう ゆみこ）

築地「昭和食品」代表取締役社長、築地場外市場商店街振興組合・NPO築地食のまちづくり協議会理事。フリーランスライターとして海外で活躍中に、築地場外市場天然鮭専門店「昭和食品」先々代店主の包丁さばきに見惚れ、同店で働き始める。2014年から代表に就任。編著書に『築地～鮭屋の小僧が見たこと聞いたこと』（いそづ社）など。築地市場で学んだ目利きの知恵・市場料理・市場人の声を後世に伝える活動を行なっている。

鈴木 英一（すずき えいいち）

歌舞伎研究家、常磐津和英太夫。早稲田大学大学院博士課程修了後、常磐津節演奏家としての活動と同時に、早稲田大学演劇博物館招聘研究員、聖学院大学・宇都宮大学講師として教鞭をとる。専門は、舞踊・邦楽を中心にした歌舞伎研究。研究成果を生かした作品の復活作業、創作活動にも携わっており、代表作は「幸希芝居遊」、「渋谷金丸伝説」、「(かぶき体操) いざやカブかん!」。主著に『十代目松本幸四郎への軌跡』（演劇出版社）などがある。

二宮 雅也（にのみや まさや）

文教大学教授。筑波大学大学院体育研究科修了。民間シンクタンク研究員、上智大学講師を経て2022年から現職。元東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会ボランティア検討会議委員。スポーツ社会学（スポーツとボランティアの関係性）、地域活性論（NPO、ボランティアを中心としたまちづくり）などが専門。著書に『スポーツボランティア読本～支えるスポーツの魅力とは！～』（悠光堂）など。

竹中 勇人（たけなか はやと）

新日本フィルハーモニー交響楽団第1バイオリン奏者、東京音楽大学講師。2000年東京音楽大学在学中より入団し、同大学大学院を経て現在に至る。東京音楽大学での室内楽欧州ツアーを行い好評を博す。これまでに、二村英之、中道三代子の各氏に師事。

伊賀 あゆみ（いが あゆみ）

ピアニスト、東京音楽大学講師。東京音楽大学卒業、同大学院を首席で修了。英国王立音楽院短期留学。ピティナ・ピアノコンペティションG級と特級で金賞受賞。ソロに加え、アンサンブルピアニストとしてもコンサートや幅広いジャンルのCD録音を多数行う。文化庁による芸術家派遣などで全国120校以上で学校コンサートを行う。山口雅敏とのピアノデュオは「進化系デュオ」と呼ばれ、超絶技巧でアクロバティックな編曲、世界初録音、自編を中心とした3枚のCDをリリースし、2017年にはロシア、ポーランドでもコンサートを行った。